

『無担保ローンハーフマラソン』
掛川支店運営委員会



編



1



GOOOL!



Q 「無担保ローンハーフマラソン」とは
どんな取組みですか？

掛川支店の下期重点課題である「無担保ローン利用拡大」に対する運営委員会としての取組みです。年度当初に各運営委員会ごとに設定した「無担保ローン件数目標」の残り件数をハーフマラソンの距離に見立て、どの選手（労組）が早くゴールできるか競うものです。各選手（労組）ごとにゴールに向けてスペシャルドリンク（具体的な施策）を担当のろうきん職員と検討し取組みしています。



Q では具体的に
各労組ではどのような施策を
実践しているのですか？

◆ 全ての施策をご紹介できませんが、
一部をご紹介します。

- 労組独自キャンペーンとして「ろうきん相談キャンペーン」を展開し、期間中に相談のあった組合員に労組よりQUOカードをプレゼント。
- 労組書記局で18歳のお子様を持つ組合員を抽出し、直接、教育ローンの案内を実施。

● ローンニーズに関するアンケートを実施し、相談ニーズのある組合員に対して労組役員がろうきん職員へ相談の橋渡しをする。などなど、多岐にわたっています。



Q 取組みを通じて成果・効果か
出てきていることはありますか？

実際に取組みをしている運営委員からは次のようなお声をいただいています。
「ハーフマラソンの取組みを行ったことで、ろうきん担当の労組役員だけではなく、全執行部が（ろうきん）の無担保ローンを意識するきっかけになり、盛り上げることができた。」
「労組独自相談キャンペーンのチラシを持った組合員が、実際に組合事務所に相談に来てくれ、組合員の役に立てたことが嬉しかった。」
「競争形式のため、絶対に負けたくない！」という気持ちが生まれ、前向きに取り組むことができた。」

大切なのは無担保ローンの件数をたくさん獲得することではなく、この取組みを通じてどれだけ多くの組合員のお役に立てたか、ということだと考えています。組合員の生活向上に向け、これからも運営委員として楽しみながら取組みしていきます。